

これまでの主な活動と成果

平成 2年 ボンチフェスタ実行委員会（委員）CAN・BGM「市事業」

平成 4年 市民まつり舞殿ステージ（代表）BGM

平成 4年から 14年まで市民まつりの舞殿ステージの企画実行に携わってきました。福知山市内外の文化、スポーツ団体の出演や福知山出身の落語家「桂三扇」を始め「桂きん枝」など多くの芸能人の参加も手配し、毎年思考をこらしたステージは、多くの市民に楽しんでいただいております。

平成 4年 福知山市市民憲章推進協議会（評議委員）BGM「市事業」

平成 6年 ふくち寄席（設立代表）BGM

ふくち寄席も今年で 10年を迎えます。設立時では、新聞でスタッフを募集し手作りの運営を行って来ました。最近では会場の市民会館 4 階ホールに立ち見が出るようになりました。また、京都北部出身の落語家さんたちのグループもでき、府下全域での寄席も実現しているようで、当初の目的の「京都北部に落語文化の普及」に大きく貢献しております。

平成 6年 レインボーリーグ（副代表）

平成 7年 内田町ふれあいまつり（企画実行協力）

内田町と岡の一町の主催で、企画・進行・音響と、まつりの中心的なスタッフの一人として地域の皆さんと手作りのまつりを楽しんでおります。

平成 7年 阪神・淡路大震災被災者受け入れ市民の会（設立代表）BGM

平成 7年 1月 26日には「被災者受け入れ市民の会」を設立。空き屋やホームステイの確保・支援物資の提供・現地への炊き出しにも参加し、空き屋とホームステイの情報提供を行いました。また、市営・府営住宅の入居の手続き協力や生活物資の提供など、地域の方々と協力して物心両面のケアを続けました。

平成 7年 一宮神社御輿保存会（設立役員）

一宮神社の役員関係者の方々と相談を繰り返し、平成 7年度は担ぎ手の確保等、あらゆる調整や準備不足で神輿担ぎは成立いたしませんでした。多くの関係者の努力で 30年ぶりに神輿担ぎが復活しました。また、平成 14年秋の本祭において神輿巡幸のお許しをいただくようになりました。秋の本祭は平日が多いので、担ぎ手スタッフの皆さん今年も御協力をお願いいたします！



平成 7年 丹の国フォーラム 福祉部会（部会長）

京都府北部の活性化を目指し、住民で組織している「丹の国フォーラム」の福祉部会長として平成 8年 10月には「障害者の外出保障を考える交流会」を開催。この活動で府北部の社会福祉協議会を回って、移送サービスを中心に各地域の現状を知ることができました。

この活動が福祉の広域的なネットワークにつながっており、その後の移送サービス活動の基盤となっております。